

ものづくり補助金を活用し自社の更なる強みの向上を目指す

企業紹介

有限会社 前角製作所

- 代表者： 前角 今朝登
- 所在地： 長野市若穂綿内6115
- 従業員数： 19人
- 事業内容： 輸送用機械器具製造業
- 連絡先： 026-282-2230

支援を受けて

課題解決は常に行っているが、実際に事業計画の中に落とし込むにはどうしたら良いか戸惑っていたが、渡辺・宇都宮両支援員とのディスカッションを通じ整理することができた。無事事業計画も策定でき、ものづくり補助金も採択となり感謝している。



前角今朝登社長

支援概要

■企業の現状・課題及び支援の経緯

有限会社前角製作所は、建設機械等の油圧バルブ・油圧制御部品などの加工を請け負っている。近年は、海外も含め競争が激化する中、従来の量産品の加工から、小・中ロットの多品種少量の製造にシフトしている。当社の強みは、高品質な加工を実現する「加工体制」と「品質保証体制」、加えて「顧客の課題解決に向けた提案力」と「難削材加工への対応力」である。当社の技術力と対応力は、建設機械メーカーなどからも認められ、一次サプライヤーの地位を確立している。課題は、油圧制御重要部品の製造において、加工後の製品への付着物の厳しい要求レベルに対応することである。製品への付着物除去のため、当社出荷時における洗浄に加え、顧客側でも受入の際、検査と洗浄を行っており、供給側・受入側双方で洗浄が行われている。このような状況の中、顧客側に製品洗浄の更なる品質向上とコストダウンに課題があることがわかり、課題解決に向け模索する中、その解決方法を選定した。しかし、設備導入は経営を大きく圧迫するため、長野市商工会宇都宮副統括経営支援員を交えた協議の結果、ものづくり補助金を活用することになり、補助金獲得と経営力向上に向け、事業計画策定支援を行うことになった。

■実施した支援内容

まずは、社長に対し、当社の置かれている内部・外部環境等、様々な方面からヒアリングを行った。その全ての質問に対しての回答や意見及び情報を持っておられ、それらより、社長の事業実施意向を汲み取り、意向を踏まえ、今後の事業実施事項の抽出と整理を行うことで、事業計画要旨を明確にした。計画の概要は、当社と顧客で重複している工程のムダの削減と更なる品質の向上、コストダウンの課題に対し、当社がアクションを起こすことで、トータルコストの低減と当社の付加価値の増加を図ることである。更に、このような取組は、他社への水平展開の可能性があるといた相乗効果が生まれることも提案した。これを基に、社長・宇都宮副統括経営支援員とともに、計画を確実に実現させるための取組みや成果目標の設定、他社への水平展開を図るための具体的な方策を盛り込んだ事業計画を策定し、ものづくり補助金の申請に至った。

支援の結果及び今後の展開等

社長への入念なヒアリングとディスカッションにより、課題の整理が進み、綿密な事業計画が策定できた。この事業計画を基に、ものづくり補助金の申請を行い、採択に至った。今回の取組により、顧客と当社とのwin-winによる更なる関係強化が期待できる。今後は、他社への水平展開も視野に、当社の強み生かすことで経営力の一層の向上が期待できる。

支援を実施して

上席専門経営支援員 渡辺 稔

長野市商工会
宇都宮 剛 副統括経営支援員

社長の着目点の良さと普段から顧客と密接なコミュニケーションをとっていたことが、課題の気づきにつながり、課題解決と経営力向上に向けた早期の事業計画策定に至った。このような取組を常に行っていくことにより、当社の強みは一層強化されることになり、今後も更なる発展が期待できる。

